

筑前町議会だより

# 筑前

CHIKUZEN  
GIKAI DAYORI

年4回発行  
5月・8月・11月・2月

●編集発行  
筑前町議会広報特別委員会  
電話 0946-42-6622

バックナンバー  
はこちらから



みんなで考えよう  
地域防災

(関連ページ P16)



筑前町 道の駅「筑前 みなみの里」  
防災 フェア 会場  
防災発信拠点事業

・筑前町  
・国立夜須高原  
青少年自然の家  
・みなみの里

甘木・朝倉消防本部

甘木・朝倉防災協会

- ▶ (特集) 企業版ふるさと納税 ..... P2
- ▶ 議長あいさつ・臨時会 ..... P4
- ▶ 12月定例会 ..... P5
- ▶ 町政を問う 一般質問 ..... P10

第64号

2022.2

# 企業版ふるさと納税に取り組みます

## 企業版 ふるさと納税 とは？

企業が寄附を通じ、地方公共団体の行う地方創生の取り組みを応援した場合に、税制上の優遇措置が受けられる仕組みです。

## ここが知りたい! Q & A

**Q** 寄附した企業にはどのようなメリットがあるの？

**A** 寄附額の約3割が損金算入<sup>\*</sup>、法人関係税が最大で6割控除されます。  
また、SDGsやまちづくりなど、寄附を通じて共に推進できます。

<sup>\*</sup>損金算入：法人税を計算する過程で経費として認められるもの

**Q** どこにでも寄附できるの？

**A** 地域再生計画を内閣府に認定された地方自治体に対する寄附が制度の対象となります。  
また、企業の本社など、主たる事業所が所在する地方自治体に寄附をする場合には制度の対象外となります。

**Q** 寄附金はどのように活用されるの？

**A** 令和3年11月に認定された「筑前町まち・ひと・しごと創生推進計画」をもとに、企業が指定した事業に活用されます。  
例えば、アフタースクール、子育て支援、健康推進、福祉、環境保全、防災など様々な事業に充てることができます。

特に、戦跡保存活用事業については、基金に積み立てていく計画です。

← 整備・保存が待たれる筑前町の戦跡(3ページへ)

## 掩体壕(えんたいごう)



戦時中は、カモフラージュするために、掩体壕の上には土が盛られて草を生やしており、さらに周辺は竹林だった。

戦後は、ながらく民間所有地として推移していたが、陸軍大刀洗飛行場の歴史を後世に語る、貴重な戦争遺跡として、平成28年に筑前町が購入し現在に至る。

構造物の経年劣化も随所に見られ、その対策および一般公開が待たれる。

その他にも、後世に残すべき戦跡が多く残っている。

企業版ふるさと納税の支援によって、整備できるようになることを望む。

軍用機を敵の攻撃から守るための施設で、太平洋戦争末期に完成した。

陸軍大刀洗飛行場や城山周辺には数種類の掩体壕がいくつも造られたが、現存しているのはこの掩体壕のみである。陸軍大刀洗北飛行場と南飛行場の間に位置している。

(現住所：筑前町高上937番地3)

全面コンクリート製(高さ7m30cm、幅44m)で、戦闘機等を分散・秘匿するとともに、敵の爆撃、銃撃の被害を最小限にとどめるよう強固に造られている。



大刀洗平和記念館に展示されている『九七式戦闘機』(世界で唯一の現存機)

大刀洗飛行場には戦争当時、多くの九七式戦闘機が飛来しており、周辺に存在した掩体壕にも格納されていたと思われる。

戦争末期には、沖縄方面への特攻に向かう若者たちが、この地から最終基地である知覧等を目指して飛び立っていった。



## コロナ飲み薬に期待

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様方におかれましては、輝かしい令和4年の新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃より、議会活動に對しましてご支援ご協力を賜り、議員一同深く感謝とお礼を申し上げます。

新型コロナウイルスの変異株ウイルス「オミクロン株」の第六波が不安の中ですが、国では、新型コロナウイルス感染症の飲み薬「モルヌピラビル」を特例承認しました。国内初の軽症者が使える飲み薬として重症化を防ぐ効果があるそうです。

町では、国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、町民の皆様様に様々な支援事業を行ってまいります。町議会としても、どのような支援ができるかを協議し、取りまとめを行い町長に申し入れました。

また、令和3年6月に新型コロナウイルス感染症と闘う医療・介護従事者等に対する感謝決議を全会一致で可決し、9月には、国に對し、「コロナ禍による厳しい財政状況に對処し地方税財源の充實を求める意見書」の提出を行いました。

令和3年は東京オリンピックパラリンピックで、夢と希望と感動を見せていただきました。本年は皆様方にとって心温まる年になるよう願います。議会議員として残された任期は令和5年1月であり、残り約1年です。町民の皆様方に恥じぬよう、議員一同努めます。最後に、今年も筑前町のさらなる発展と、町民の皆様方が健康で笑顔溢れる年になりますよう心からご祈念申し上げます、ご挨拶いたします。

筑前町議会議長

田中 政浩

11/29  
(月)

令和3年第3回

議会臨時会

## 質疑応答

### 【議案2件】

- ◇ 損害賠償の和解
- ◇ 令和3年度筑前町一般会計補正予算(第8号)
  - ・ 子育て世帯への臨時特別給付金(※) 等

➡ 全会一致で **可決**

**問** 臨時特別給付金の申請で、児童手当受給世帯の中に15歳以下とそれ以上の子どもがいた場合、通知の方法が違いため勘違いされるのではないかと。

**答** 15歳以下の方(プッシュ型)と16歳以上の方(申請型)については別日に通知する。

(※)当初、児童手当受給世帯への臨時特別給付金は10万円のうち5万円が年内に給付される予定でしたが、その後、年内に10万円給付されることが決定しました(専決処分)。

# 議案を厳しく チェック！

12月定例会は3日から10日までの  
期間中8日間で開催。  
11議案が提案されて、審議の結果原  
案のとおり可決。

## 甘木・朝倉広域市町村圏事務組合が 移転

**問** 業務内容が  
減ったため  
の移転か。

**答** 広域事務が縮小されて、  
現在は主に消防及び救急  
医療関係となり、効率化を図  
るため。



## 国民健康保険条例の一部改正 出産育児一時金の給付額を維持

産科医療保障制度の掛け金が、令和4年1月1日か  
ら減額となるため、条例を一部改正して支給額(42万  
円)を維持するもの。



## 小学校の教室を改修

**問** 児童が増加、  
特別支援学  
級も増えて、対応  
できるのか。

**答** 通常・特別支援学級  
ともに児童が増えて  
いる。状況を見極めながら  
対応をする。



### 町購入の 竹の粉砕機を貸出し

**問** 貸出しは個人も対象か。  
また料金は。

**答** 地域での清掃活動などの団体に限る。  
料金は無償。

**問** 粉砕機を購入する場合、補助金等はないのか。

**答** 現段階ではないが、需要が増えれば検討する。

**問** 粉砕機が破損した場合は使用者の負担で修理か。

**答** 規約を作成して、貸し出す際に説明をし、順守していただく。

### 高齢者の虐待防止

**問** 高齢者の虐待が増えているのか。

**答** 件数は増えていないが、1件当たりの支援日数が増。

### 緊急通報ペンダント



**問** 貸出し個数と対象者は。

**答** 高齢者や障がい者等を対象に、現在81台保有。

### 農業従事者の負担軽減

令和3年8月の豪雨災害が激甚災害に指定。  
町単独事業の復旧事業に係る受益者負担率を10%にするための条例改正。



### その他の議案

- ・夜須中学校給食業務委託 5050万円
- ・新型コロナウイルス接種事業 201万円
- ・防災備品購入(発電機) 350万円
- ・草刈り機購入 2500万円
- ・ベンチ抗菌化・非接触型トイレ改修 581万円
- ・体育館冷風機 1673万円
- ・プール・パソコンルーム改修

5 ジェンダー平等を  
実現しよう



# 男女の議員が活動しやすい議会へ

## 議員発議 筑前町議会会議規則の一部を改正



筑前町議会の男女の議員が、活動しやすい環境整備の一環として、出産・育児・介護など、議員活動に当たっての諸要因に配慮するため、議会への欠席事由を整備するとともに、母性保護の観点から、産前・産後の欠席期間を規定する。

### どう変わったの？

これまでは

- 欠席の理由は「疾病または事故」  
※別項で「出産」を定める

こう変わりました

- 欠席の理由を「公務、傷病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助等」へ改正

- 出産のため出席できないときは「日数を定めて届出」

- 出産による欠席期間を明記「産前8週間～産後10週間の範囲内」(多胎妊娠は別に定める)

その他にも…

### 請願書の押印義務を見直しました

請願者の氏名の後には押印が必須でしたが、「署名または記名押印」でできるよう改正しました。  
これにより、請願者の署名(自署)があれば、押印がない場合も受理できることとなりました。

※記名(印字やゴム印等の自署以外のもの)は押印が必要です。

## 令和3年12月定例会(全会一致で可決)

案名	議案内容	審議結果	議案名
条例 可決	筑前町まち・ひと・しごと創生寄附活用事業(企業版ふるさと納税)基金条例の制定	補正予算 可決	令和3年度筑前町一般会計補正予算(第9号)
	筑前町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定		令和3年度筑前町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
	筑前町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定		令和3年度筑前町下水道事業会計補正予算(第2号)
	筑前町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定		令和3年度筑前町水道事業会計補正予算(第1号)
	筑前町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	その他 可決	甘木・朝倉広域市町村圏事務組合規約の変更
	筑前町分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定	発議 可決	筑前町議会会議規則の一部を改正する規則の制定

## 令和3年 第3回臨時会(11月29日)

区分	審議結果	議案名	議員名	寺原 裕明	柳 雅明	持山 英幸	石橋 里美	木村 和彦	深野 良二	田口 讓司	山本 一洋	奥村 忠義	山本 久矢	木村 博文	河内 直子	横山 善美
補正予算	可決	令和3年度筑前町一般会計補正予算(第8号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	可決	損害賠償の和解		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長 田中政浩は、賛否同数以外採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席、退は退席。

# あなたの近くの溜池は大丈夫？

水路

道路

委員会では町内各所の越水する水路、冠水する道路、国道下暗渠水路の不具合等19ヶ所や、68ヶ所の溜池の中から、防災上改善を急ぐ溜池12ヶ所を抽出、現地を視察して関係機関へ意見書を提出し、町民の皆さんの安心安全が守られた地域づくりの為、活動をしています。



定例委員会で調査研究



現地調査



関係者の方から情報収集



町担当課及び関係各所への意見書提出

※溜池・水路・その他で心配事がある方は、総務建設常任委員会までお知らせください (0946-42-6622: 議会事務局)



会場: 明治記念館 (東京)

11/26  
個性と活力に  
満ちた町村の  
実現のために

議長の動き

一部を  
紹介

第65回町村議会議長全国大会に、福岡県町村議会議長会副会長として参加し、大会で掲げられた要望を国に提出しました。

# 文教厚生常任委員会

## 見て・聴いて・町に提言!

文教厚生常任委員会では、委員会テーマ「見て・聴いて・町に提言」を信念に活動しています。  
7月に「中学校オンラインアフタースクール視察」、11月に「教育課等との意見交換会」、12月に「不登校問題の学習会」を開催しました。

### 見て 中学校オンラインアフタースクール視察



子どもたちの学びの環境整備を

### 聴いて 教育課・生涯学習課との意見交換会



「不登校対策」などで議論



意見交換会の内容を具体化するため教育支援センターの清武道男さんを講師に招き、学習会を開催しました。

これからも「見て・聴いた」ことを政策 **提言** につなげます



キレイになりました



12/14  
バス停清掃  
(町内6カ所)

こんな活動も  
やっています



- ◆木村 博文 議員…………… P11  
行政組織改革で住民サービス向上を
- ◆柳 雅明 議員…………… P12  
防災情報の開示を迅速におこなえるか
- ◆石橋 里美 議員…………… P13  
コンビニ交付の導入を
- ◆河内 直子 議員…………… P14  
CO<sub>2</sub>削減の目標が低過ぎるのでは
- ◆山本 久矢 議員…………… P15  
高齢者福祉の充実を

12月議会定例会では、5名の議員が一般質問を行い、町政全般の現状や方針について報告や説明を求めた。

※一般質問に関する記事は質問者自身で作成しています。

一般質問席にはアクリル板を設置し、質問者の交代ごとに消毒を行っています。そのため、マスクを外して質問する場合があります。



## 会議録



公式の会議記録です

インターネット  
ライブ配信アクセス数

134件



議員からの質問に対し、町長・教育長をはじめ担当課長からの答弁がありました。

## 録画配信



# 行政組織改革で住民サービス向上を

## 実施する方向で考える

きむらひろふみ  
**木村 博文**  
議員

### 行政機構改革が急務

**木村** 住民ニーズに沿った行政組織の機構改革を。

**町長** 人口増に伴うニーズの多様化や災害等で業務が煩雑化している為、機構改革は実施する方向。現状を再確認して部署を整理し、施設の有効な活用を検討したい。まずは素案作りに取り組む。



機構改革で組織力アップ

### 職員の配置は適切か

**木村** コロナ禍や災害等で業務が増え、職員の配置等は大丈夫か。

**町長** 今の体制を守りながら、部門によっては広域連携等で対応する。県や国等に、有事の際のつなぎを構築しておくことも重要。

### 公設民営化を

**木村** 大刀洗平和記念館及びちくちやんバスの運営を民間委託で。

**町長** 記念館は、公共的な人が運営していくことが好ましい。ちくちやんバスは経費や費用対効果及び将来への展望等を、企画課で調査研究中。

### 専門系の設置

**木村** 農林商工課に商工系の設置を。

**町長** 今後調整する必要もあろうかと思う。

### 福祉課・健康課等の体制強化を

**木村** 福祉課と健康課は連携が必要では。

**町長** 本町の既存施設を有効活用した機構改革を検討中。

### 積極的な企業誘致

**木村** 都市計画課は、積極的に町づくりの仕掛けができる体制づくりを。

**町長** 企業誘致はトップセールスの影響が大きい。企業誘致に係がなくなくなったのは、災害対応等が大きな要因。これから先、総合計画の下で取り組みたい。

### デジタル時代の到来

**木村** デジタル化推進室の設置が急務では。

**町長** デジタル化等は極めて重要。総合的な視点で今後取り組む。



## 防災情報の開示を迅速におこなえるか

公益上、特に必要と認める限度の情報を提供できる

やなぎ まさ あき  
**柳 雅明**  
議員

### 災害時に搜索活動のための情報公開は

**柳** 静岡県熱海市で発生した大規模崩壊事故では、行方不明者の搜索活動に有効に情報が開示されていたようだ。本町は開示基準を策定しているか。



### 環境防災課長 災害対策

本部では、災害状況等を各部で共有し、災害応急対策の方針を決定していく。連携しながら情報を共有する仕組みとなっている。

**環境防災課長** 地域防災計画で、安否情報提供計画を策定している。地域の防災活動団体には、その活動を支援している。

**柳** 災害弱者の情報を、各課と共有しているか。



みなみの里で行われた【防災フェア】

### 建築物の違法性の調査及び指導は

**柳** 都市計画課では、地震や火災時に不備がある建物の情報交換を、他の行政機関とおこなっているか。

### 都市計画課長 個人情報保護

の観点から、県の建築指導課、消防署との情報交換等はおこなっていない。

**柳** 違反建築物の調査に、都市計画課同行を、今後検討していくべきでは。

### 都市計画課長 県の建築指導課

と消防署の同行は、双方に法的根拠がない。消防用設備に関しては、消防庁ホームページで確認できる。耐震基準に関する情報は、強化の促進や、倒壊ブロック塀の撤去に関して情報共有をおこなっている。

### 小規模農家は今後生き残れるのか

**柳** 後継者がいなかったり、採算性が取れなかったりと、様々な要因から離農が多くなっている。また、集団での継続にも問題を抱えているようだが。

### 農林商工課長 集落営農

で農業機械等を共同所有し、コスト削減のメリットを生かし、集落全体の活性化を図ることは、地域の農業経営体の維持に重要で、しっかりと支援してきた。収益確保に向けた取組支援をこれからも続けていく。

**柳** 中山間地域の鳥獣被害が深刻で、作物が全滅するとの話も聞かせる。駆除も頑張っているが、採算性を考慮し、さらなる支援をお願いしたい。

# コンビニ交付の導入を

住民負担の視点からも検討する

いし ばし さと み  
**石橋 里美**  
議員

**マイナンバーカードの  
利便性向上策を**

**石橋** 交付状況は。

**住民課長** 令和3年11月

1日現在で8999件、約30%。

**石橋** 交付が進まない要因は。

**住民課長** カードを持っていないでも困っていない。また、持っていないでも利用する機会がないなどの声もある。

**石橋** 住民に対する利便性の向上を図るため、「コンビニ交付」の導入を検討できないか。

**町長** 住民にとっても役場まで来ることには負担である。そういった視点からも検討する。

**石橋** マイナンバーカードを申請するにあたり、手続きに必要な写真撮影等のサポートもあわせて要望する。

「コンビニ交付とは」  
マイナンバーカードを利用して、住民票の写しや印鑑証明書等を全国のコンビニエンスストア等で取得できるサービス。



**3歳児健診における  
フォトスクリーナーの  
導入を**

**石橋** 現状の視力検査で精密検査が必要とされた人の割合は。

**健康課長** 令和2年度実績から、受診者266人中、眼科要精密検査該当者6人、2.25%。

**石橋** 保護者の方への視力検査の重要性の周知啓発はどのように行われているか。

**健康課長** 視力検査のお知らせに、3歳児の視力の発達について、視力の異常を早期発見して治療することの必要性を記載している。

**石橋** 視覚異常の検出精度を向上させるため、屈折検査や斜視の検査を多角的に行えるフォトスクリーナーを町の健診会場に導入できないか。



**健康課長** 視覚検査の精度を上げ、充実した健診内容となるように、検査機器の導入及び検査体制の整備を前向きに検討する。

※目は3歳頃までに急速に発達し、6歳から8歳頃までにほぼ完成するといわれています。  
屈折異常や斜視に伴う弱視は、3歳児健診や就学前健診等の機会に見えられずに8歳頃までを過ぎてしまうと、将来にわたって眼鏡をかけても視力が出ない状態になることがあるといわれています。

かわち なお こ  
**河内 直子**  
議員

**CO<sub>2</sub>削減の目標が低過ぎるのでは**  
国の示す削減目標を着実にクリアすることが重要



**気候危機は  
死活的な大問題**

**河内** 世界平均以上の目標で、CO<sub>2</sub>削減を進めるべきでは。

**町長** 気候変動の影響を考えると、より高い温室効果ガスの削減目標が望ましいが、既存の取り組みに加え、国・県の施策を活用し、効果のある内容を検討し、前向きに進めていく。

**河内** 国連も要請している既存の石炭火力についても、2030年をめどに計画的に廃止するエネルギー政策に転換すべきでは。

**町長** 方向性としては全くそのとおりだと思う。町としては、できるだけ自前で発電できる装置等々の準備・整備を進めていきたい。



いつまで燃やし続けるつもり

(※)温対法  
地球温暖化対策の推進に関する法律。

**河内** 今年、温対法(※)が改正され、努力義務とされている区域施策編を策定する予定はあるのか。

**環境防災課長** 現時点では予定はない。温室効果ガスの削減については、第4次地球温暖化対策実行計画(事務事業編)・第2次環境基本計画の中間見直し策定の中で、検討していく。

**核兵器禁止条約批准  
の実現を**

**河内** 今後、平和首長会議で、批准に向け計画を予定しているのか。

**町長** 新ビジョンとしてPXビジョンと行動計画を11月にまとめた。重点的な取り組みとして批准に向けた取り組みを推進している。

**就学援助の充実を**

**河内** 国の支給項目にクラブ活動費、生徒会費、PTA会費があるが、支給されているか。

**教育課長** いずれも支給していない。研究し、今後の課題とする。

**その他の質問**

子ども達の心に寄り添う心のケアを

## 高齢者福祉の充実を

住み慣れた地域で暮らせる支援を行う

やまもと ひさや

山本 久矢  
議員

### 高齢者の見守り状況は

**山本** 元気な高齢者、ひとり暮らしのお年寄り、体の不自由な方もいる。見守り対策は実施しているのか。

**福祉課長** 高齢者等の見守りは、行政区等の地域で実施し、見守りネットワーク事業として立ち上げに要した費用の一部を補助している。

**山本** 民生委員や社会福祉協議会による地域福祉増進の活動内容は。

**福祉課長** 民生委員は、担当地域の住民から相談を受け、状況に応じた見守りなどの必要な支援を行っている。社会福祉協議会は、福祉関係者と連携地域福祉の増進のために活動する団体である。



デイサービスが楽しみです

**山本** 町内の独居高齢者世帯数、及び町としてどのような支援をしているのか。今後どのようにやっていくのか。地域によっては黄色い旗を用いた見守りもあるようだが。

**福祉課長** 11月1日時点で3271世帯。介護支援者の高齢化に伴い、介護が難しくなったという相談も増えてきている。

地域でのいきいきサロン・

通所デイサービス・居宅介護サービス等を提供し、住み慣れた地域で暮らせるよう支援を行っている。

### 支援サービスの対応は

**山本** 本人が支援を拒否された場合の対応はどのようにしているのか。

**福祉課長** 様々な経緯や事情等がある。一概に言うことはできないが、本人と十分な面談を行い、必要なサービス提供に向けて様々な調整を行う。

**山本** 今後とも、福祉が必要な方、高齢者を含めしっかりと支援を実施していただき、安心安全で暮らせる筑前町を願う。



# 地域防災の拠点に

12/11 筑前町防災フェアin道の駅筑前みなみの里

「防災フェア」として防災研修が行われ、全議員で参加した。

区長・町内の防災士・地区役員等も参加され、地域防災の役割の重要性を再認識する良い機会となった。

また、甘木・朝倉消防署の参加で、消防フェアが同時開催された。みなみの里に訪れた買い物



ベンチがかまどに変身



下水に直結 防災トイレ



キッチンカー マンマによる「ほっと木酢」配布



ドキドキ! はしご車体験

客の方々が、はしご車やミニ消防車の試乗、水消火器の実演などに参加され、大盛況となった。炊き出しでは、おにぎりや豚汁が配られ、おいしい体験のもと閉会した。

今後も、防災意識向上のための取り組みを期待する。

## 令和4年3月定例会日程(予定)

3月2日(水)~3月11日(金)

一般質問

3月4日(金)・7日(月)

※日程は変更になる場合があります

一般質問通告書は、2月16日以降、ホームページで公開する予定です。支所窓口や議会事務局でも配布しています。

議会広報特別委員会

## 伝わる 議会だよりを届けます



議会をより身近に感じていただけるよう、「伝わる」紙面づくりを心がけています。皆様のご感想、お待ちしております。

中学生が読んでも  
分かりやすい議会だより  
を目指しています!

委員長  
石橋里美



編集後記

年が明け最初の「うぐいす」は、企業版ふるさと納税について特集しました。これは、戦跡保存の財源として大きく期待できる取り組みです。国の地方創生臨時交付金、コロナ対策に充てられ、戦跡保存の財源確保が難しい中、効果的に活用できる事業と受け止めております。

「恒久平和の町」を掲げる本町としては、先人から受け継いだ戦跡を保存して、後世に平和の大切さを伝えていくことも忘れてはならないことですね。

(木村 博文)

発行責任者

議長 田中 政浩

議会広報特別委員会

委員長 石橋 里美

副委員長 柳 雅明

委員 寺原 裕明

委員 木村 和彦

委員 木村 博文

委員 河内 直子